

News Release

報道関係各位

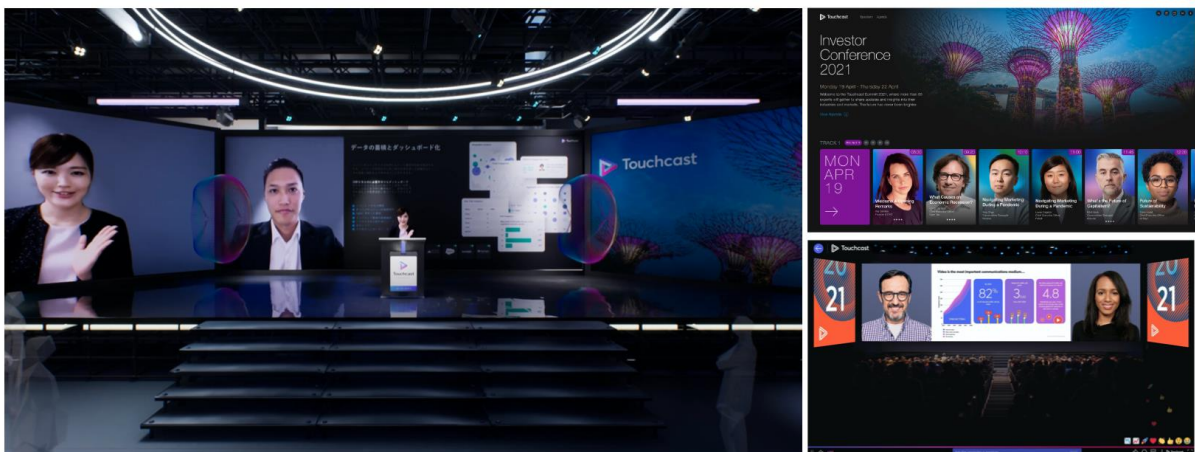
2021年8月26日
株式会社バイキューブ

バイキューブ、リアルイベントのような没入感や臨場感のある 参加体験を実現するバーチャル空間型イベントプラットフォーム 「Touchcast」提供開始

株式会社バイキューブ（本社：東京都港区、代表取締役社長：間下直晃、以下 バイキューブ）は、リアルイベントのような没入感や臨場感のある参加体験を実現するバーチャル空間型イベントプラットフォーム「Touchcast（タッチキャスト）」を、2021年8月26日より提供開始いたします。イベントDXの先進市場である米国のTouchcast, Inc.（本社：米国、CEO&Co-Founder：Edo Segal）が開発・提供するサービスで、コロナ禍においてイベントのオンライン開催が日常となった中で、既存サービスを活用した画一的な映像配信のイベントではなく、参加者を自然に引き込める独自性の高いイベントを配信可能な点が高い評価を受けて、Fortune 500企業をはじめ多くの企業での導入実績、4日間開催で同時10トラック最大300以上セッションのグローバルでの大規模イベントの開催実績があります。

「Touchcast」は、Mixed Reality技術によるバーチャル空間セットを作り込み、登壇者のプレゼンテーションをより魅力的にするための演出をリアルタイムに加えながら、ライブ配信することができます。登壇者も参加者もインターネットがあればどこからでも参加でき、登壇者と参加者、参加者同士の双方向コミュニケーションも可能です。

Touchcastの技術とバイキューブが培ってきたオンラインイベントの配信サポート、運用ノウハウ、スタジオを活用し、お客様のオンラインイベントの成功に貢献するべく、国内独占販売契約を締結いたします。

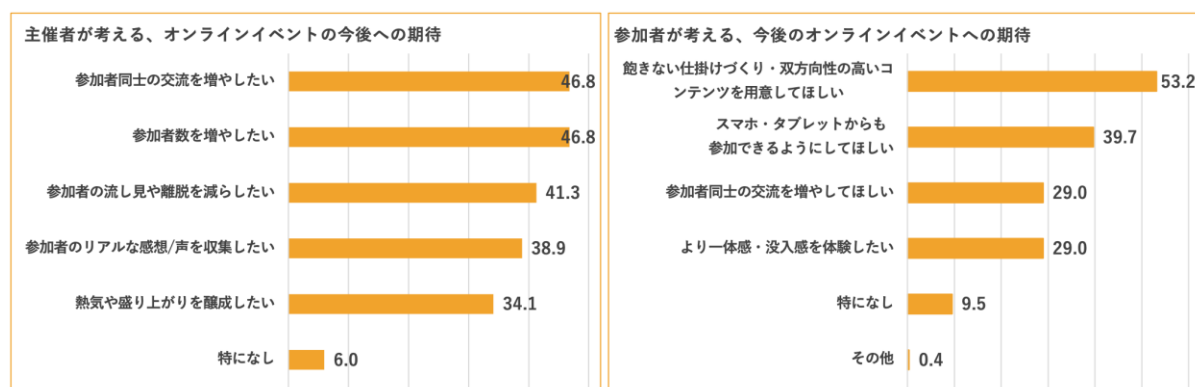


<「Touchcast」によるイベントイメージ> [こちら](#)から、動画もご覧いただけます。

【「Touchcast」提供の背景】

新型コロナウイルス感染拡大により、あらゆるコミュニケーションのオンライン化が進んでおり、特にイベントやセミナーなどのライブ配信へのニーズは急速に高まっています。

一方で、ブイキューブが実施した「コロナで急拡大したビジネスイベントのオンライン化に関する実態調査」（2021年5月実施）によると、コロナ収束後も「オンラインによるイベント」を希望する人が8割以上となる中で、イベントの主催者側・参加者側の双方において、飽きない仕掛けづくり、イベントへの没入感、参加者間の交流など、双方向性の高いコミュニケーションの実現が課題となっています。



※「コロナで急拡大したビジネスイベントのオンライン化に関する実態調査」 2021/05/24発表

主催者となる企業からは、オンラインでもブランディングの向上、参加者からの共感を得て一体感を醸成するなどのエンゲージメント向上に取り組み、イベントの成果創出につなげたいという動きが活発になっています。また、参加者は、既存サービスによるオンラインイベントは、平面的で飽きやすい、リアルのような一体感を体験したいという声が寄せられています。

「Touchcast」は、参加体験を高めると共に、企業は独自性の高いオンラインイベントに取り組みやすく、リアルとオンラインのハイブリッド開催も実現できることから、コロナ禍において、米国で大きく成長したサービスです。次のような特長があります。

【「Touchcast」の特長】

(1) リアルイベントのような参加体験を実現するUI、UX

複合現実（Mixed Reality）技術の活用により、リアルイベント会場自体をオンラインに再現したようなオンラインイベントが可能になります。ライティングや花火といった演出など、イベントの目的やブランディングに合わせて顧客に得て欲しい参加体験を作り込んでいただけます。

(2) 様々な形での双方向コミュニケーション実現

テキストや投票機能によるコミュニケーションが取れるだけでなく、参加者が簡単に想いを伝えられるよう絵文字によるリアクションも可能です。また、参加者側はアプリインストール不要で視聴でき、主催側や他の参加者との双方向コミュニケーションも取るなど能動的にイベントに参加することが可能です。

(3) イベント開催のROIを向上させるデータ取得・分析

参加者の行動ログの取得に加えて、エンゲージメントスコアを可視化することができます。これにより、継続的に実施されるイベント開催のROI向上に向けて、多面的な分析が可能です。

(4) リアルタイム自動翻訳により、グローバル規模のイベント開催も可能

AIによるプレゼンテーションのリアルタイム翻訳（字幕&吹替）により、グローバルでの参加に対応可能です。

「Touchcast」の詳細はこちらをご覧ください。

<https://jp.vcube.com/service/touchcast>



<Touchcast社Webサイトで公開している導入顧客企業例>

バイキューブは、「SaaS+Service」というコンセプトの元で「V-CUBE セミナー」や「EventIn(イベントイン)」を中心としたSaaSサービスの強化と、5月1日にオープンしたPLATINUM STUDIO（プラチナスタジオ）や、配信サポートを行うプロフェッショナルサービスなど「Service」の規模の拡大と内容の充実を図っております。Touchcastが持つ優れたプラットフォームと当社が長年培ってきたイベント運営のノウハウを組み合わせ、今後もお客様のコミュニケーションDX実現に向けて、様々な映像コミュニケーションサービスを提供してまいります。

【バイキューブとは <https://jp.vcube.com/>】

バイキューブは「Evenな社会の実現」というミッションを掲げ、「いつでも」「どこでも」コミュニケーションが取れる環境を整備することで、時間や距離の制約によって起こる様々な機会の不平等の解消に取り組んでいます。ビジュアルコミュニケーションによって、人と人が会うコミュニケーションの時間と距離を縮め、少子高齢化社会、長時間労働、教育や医療格差などの社会課題を解決し、すべての人が機会を平等に得られる社会の実現を目指します。

■報道関係のお問い合わせ先： 株式会社バイキューブ 社長室 広報担当
TEL : 03-5475-7250 FAX : 03-6866-5601 E-mail : release@jp.vcube.co.jp